



沖永良部高等学校

School Guide 2023





令和5年度

学校関係者評価委員会 (最終報告書)



鹿児島県立沖永良部高等学校

〈 目 次 〉

令和5年度 学校評価の実施について(6月配布分)	P 1
職員用 学校評価用紙(1 2月配布分)	P 3
職員最終報告	P 4
生徒用 学校評価用紙(1 2月配布分)	P 5
生徒最終報告	P 6
保護者用 学校評価用紙(1 2月配布分)	P 8
保護者最終報告	P 9
学校評価アンケートまとめ	P 10

令和5年度学校評価の実施について

令和5年6月16日

学校評価委員会（花田・久保・上村拓・坪内・村松・東・堀之内・中村）

1 今年度の実施内容

中間評価（7月）、最終評価（12月）の2回実施する。

【全体の流れ：目的】

学校として目指すべき重点目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等を評価することにより、組織的・継続的に学校運営を改善していく。

- 昨年度の学校評価最終報告の反省を踏まえ、今年度の目標に合わせた計画を立てて実行する。
- 7月に中間評価を実施することで現在の進捗状況を把握し、その状況に応じて目標達成に向けての改善策を立て直し実行する。
- 12月に最終評価を実施し、今年度の目標達成状況を把握し、次年度の課題や目標を明確にする。

今年度の目標（令和5年度 学校経営の概要から）

○具体像

学校像：活力と魅力に溢れ、進路志望を実現でき、地域の期待に応え発展する学校

職員像：使命感と情熱に燃え、常に資質向上に努め、意識変革を進める職員

生徒像：自ら教養を高め(好学)、人間形成に努め(道義)、粘り強く目標を達成する(根性)生徒

○重点的な推進事項

- (1)学力の向上と資格取得への取り組みを一層促進し、進路実現100%を目指す。
- (2)心身ともに健康・安全で、主体的に行動し粘り強く努力する生徒を育成する。
- (3)小中学校や地域との連携を深めるとともに、積極的に情報を発信し地域の期待に応える魅力ある学校づくりに努め、募集定員確保に繋げる。
- (4)安心安全で、働きがいのある学校づくりに取り組む。

（1）評価の領域・評価の方法（7月の中間評価では、保護者アンケートは実施しない。）

①教職員による自己評価

- ・教育目標、校務分掌、学級経営、教科指導、生徒指導、進路指導、保健指導の7分野
- ・平成25年度検討し、36項目を24項目に厳選
- ・平成27年度「生徒用 評価アンケート」と対比する11項目を追加
- ・平成28年度 改善欄（下段）を追加
- ・平成29年度「生徒用 評価アンケート」項目一部変更・順番入れ替え
- ・令和3年度 項目の変更
- ・令和5年度 項目の内容一部修正

②生徒・保護者による評価アンケート

- ・保護者用12項目
- ・生徒用11項目（平成25年度から授業評価は各教科担任が独自のアンケートを行うという形に変更）・令和4年度 項目の一部変更
- ・平成27年度生徒用の項目一部変更
- ・平成28年度保護者用に改善欄（下段）を追加
- ・平成29年度生徒用の項目一部変更・順番入れ替え+アンケート（下段）を追加
- ・令和3年度 項目の一部変更
- ・令和5年度 項目の内容一部修正

③学校関係者評価委員による評価

- ・学校関係者評価委員会を年3回（6、11、2月）開催する。学校経営全般、各部、各学年、各教科の目標や努力事項について、「自己評価」の結果を踏まえ、意見交換及び学校への提言を行う。

④評価の段階 A～Dの4段階とする。

A…良い（満足度 80%以上）

B…概ね良い（満足度 60%以上～80%未満）

C…あまり良くない（満足度 40%以上～60%未満） D…悪い（40%未満）

（２）結果報告の方法（①は中間、最終報告 ②・③・④は最終報告）

①全職員，学校関係者評価委員へ集約したものを文書で報告する。

②県教委へ文書で報告する。

③保護者には次年度のPTA総会で報告する。

④HP等に掲載する。

2 実施に向けての予定

学期	月	実施内容
1 学期	4 月上旬	今年度の目標に合わせて，それぞれの部・学年・学級・教科そして個人で方針，方向性を検討する。
	5 月～6 月	委員会による実施方法・評価項目等の見直し確認 6 月の運営委員会と職員会議で審議する。
	6 月 3 0 日（金）	中間評価を実施 全職員，生徒にアンケート用紙を配布
	7 月 7 日（金）	①生徒用アンケート用紙の回収 （担任が回収，副担へ提出） ②職員用アンケートの提出 → 教務 岡留・東
	7 月 1 4 日（金）	①生徒用アンケートの集計（副担）→ データ入力完了 ②職員用アンケートの集計（教務 岡留・東） → データ入力完了
	8 月 2 8 日（月）	全職員へ中間評価の結果・分析報告
2 学期	9 月上旬	中間報告を受けて，それぞれの部・学年・学級・教科そして個人で再度方針，方向性を検討する。
	1 1 月下旬	中間評価の結果と分析を，学校関係者評価委員会へ報告
	1 1 月 2 0 日（月）	最終評価を実施 全職員・保護者・生徒にアンケート用紙を配布
	1 2 月 1 日（金）	①生徒用・保護者用アンケート用紙の回収 （担任が回収，副担へ提出） ②職員用アンケートの提出 → 教務 岡留・東
	1 2 月 1 5 日（金）	①生徒・保護者用アンケートの集計（副担）→ データ入力完了 ②職員用アンケートの集計（教務 岡留・東） → データ入力完了
3 学期	1 月下旬	結果の集計，報告 結果報告後の感想・意見・提言の募集
	2 月中旬	学校関係者評価委員会，職員への最終報告
	3 月	改善へ向けての検討会等（職員会議），県教委への報告
次年度 1 学期	4 月 5 月	学校評価計画・結果等のHP等への掲載 PTA総会で保護者に説明

令和5年度 第2回学校評価（職員用）

※提出日12月1日（金）までに岡留まで

下記の事項について自己評価をお願いします。各項目の評価A～Dの欄に1ヶ所○印をお願いします。
12月1日（金）までに、Googleフォームに回答してください。用紙を提出する場合は、係（岡留）までお願いします。

【評価】 A…良い(満足度80%以上) B…概ね良い(満足度60%以上～80%未満) C…あまりよくない(満足度40%以上～60%未満) D…悪い(40%未満)

分野	番号	評 価 項 目	評 価			
			A	B	C	D
教育目標	1	本校の教育目標を念頭に置きながら教育活動を行っている。				
	2	各部・各学年の本年度の努力目標を念頭に置きながら、日々業務の遂行にあたっている。				
	3	各教科の本年度の目標を念頭に置きながら、教科指導を実践している。				
校務分掌	4	校務分掌に係わる書類は、その都度整理し、次年度への引継ができるようにしている。				
	5	業務にあたっては、管理職や他の部署との連絡や調整を図りながら、早めに計画を立てている。				
学級経営	6	正副担任が協力し合い、学習習慣や基本的生活態度の確立に努めている。				
	7	正副担任が協力し合い、保護者との連携に努めている。				
	8	学級の生徒一人ひとりを大切に、正副担任それぞれの立場で個性を伸ばす指導にあたっている。				
教科指導	9	指導内容、板書、発問等工夫しながら「わかる授業」の実践に努めている。				
	10	適切な課題を与え、学習時間の確保に努めている。				
	11	生徒の実態を把握して、学力の向上を図るよう努めている。				
	12	教科における生徒の質問や悩みに対して真摯に応えている。				
生徒指導	13	生徒が校則を守り、基本的生活態度を身につけるように、あらゆる場面で生活指導に努めている。				
	14	生徒が交通ルールやマナーを守るように注意している。				
	15	生徒が主体的・意欲的に活動できるよう、学級や生徒会、部活動などの指導にあたっている。				
	16	生徒の人権や個性を尊重しながら、生活指導や相談にあたっている。				
	17	情報モラルについて指導している。				
進路指導	18	3年間を見通して、計画的に進路指導を行っている。				
	19	生徒の実態や個性を把握して、進路に関する適切な情報を与え、指導助言を行っている。				
	20	生徒の進路実現のために、進学や就職指導を適切に行っている。				
保健指導	21	健康や安全に留意するように適切な保健・安全指導を行っている。				
	22	栄養・睡眠など基本的生活習慣の指導に努めている。				
	23	生徒と共に、校内美化に努めている。				
	24	包括的な性教育の指導に努めている。				

	番号	評 価 項 目	評 価			
			A	B	C	D
生徒アンケートの対比用	1	生徒を授業に対し、真剣に取り組ませている。				
	2	生徒に授業の内容をよく理解させる工夫をしている。				
	3	生徒が気軽に質問等に来れる環境作りをしている。				
	4	生徒の学力に応じた宿題・課題等に取り組ませている。				
	5	生徒の学力に応じた予習・復習等に取り組ませている。				
	6	生徒の体調に留意し、規則正しい生活を心がけさせている。				
	7	生徒の進路について、学年に応じた進路指導を行っている。				
	8	生徒と共に一生懸命、清掃や校内美化へ取り組み、指導している。				
	9	生徒に服装・頭髪など身なりを整えさせている。				
	10	生徒に家庭への配付物が渡るよう指導している。				
	11	生徒が積極的に学校行事へ取り組めるよう働きかけている。				

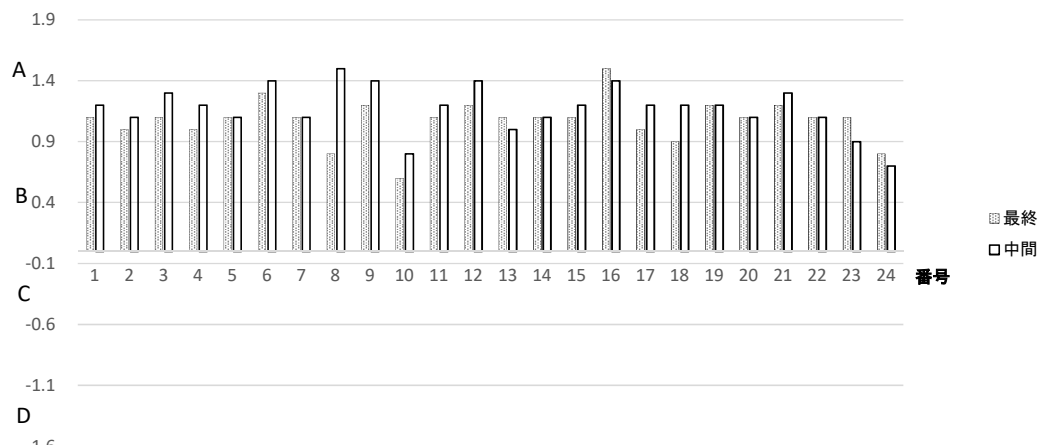
具体的に何か改善してほしいことがありましたら、お書きください。

令和5年度 学校評価(職員) 最終報告

教育ビジョン	知・徳・体の調和がとれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたり意欲的に自己実現を目指す心身ともに健康で創造性と協調性に富み、社会に貢献できる人材の育成。
教育目標	日本国憲法及び教育基本法 の精神及び、県教育大綱並びに県教育振興基本計画の基本目標である「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」に拠って公教育の責務を果たし、校訓「好学」「道義」「根性」が具現され、人間性豊かで夢と希望に満ちた人間の育成に努める。また、郷土を愛し地域社会に貢献し、信頼される心豊かな人材の育成に努める。
本年度の重点的な推進事項	(1) 学力の向上と資格取得への取組みを一層促進し、進路実現100%を目指す。 (2) 心身ともに健康・安全で、主体的に行動し粘り強く努力する生徒を育成する。 (3) 小中学校や地域との連携を深めるとともに、積極的に情報を発信し、地域の期待に応える魅力ある学校づくりに努め、募集定員確保に繋げる。 (4) 安心安全で、働きがいのある学校づくりに取り組む。
昨年度の課題	①職員－生徒間の比較の評価に差異が大きかった項目について、具体的な改善の手立てを検討する。 ②生徒の自己評価・家庭学習アンケートで評価の低かった項目やアンケート結果等を分析し、具体的な改善手立てを検討する。また、家庭学習アンケートは来年度以降も継続し、課題の発見に役立てる。併せて、比較用評価項目の文章については、今後も検討・改善を続け、調査の効果を高めていく。 ③保護者との連携をさらに強化し、本校の教育活動の実態や成果をより積極的に発信していく。 ④職員の自己評価がここ数年で低下していたことから、余裕を持った教育活動を行えるように今回の結果を全体で共有し、業務改善等に繋げる。

分野	番号	評価項目	評価				回答者数	平均値	総合評価	昨年12月	備考	評価基準	
			A	B	C	D							
教育目標	1	本校の教育目標を念頭に置きながら教育活動を行っている。	3	23	1	0	27	1.1	A-	A-		A+	2
	2	各部・各学年の本年度の努力目標を念頭に置きながら、日々業務の遂行にあたっている。	3	22	2	0	27	1.0	B+	A-			
	3	各教科の本年度の目標を念頭に置きながら、教科指導を実践している。	4	22	1	0	27	1.1	A-	A-			
校務分掌	4	校務分掌に係わる書類は、その都度整理し、次年度への引継ができるようにしている。	8	15	4	0	27	1.0	B+	A-		A	1.6
	5	業務にあたっては、管理職や他の部署との連絡や調整を図りながら、早めに計画を立てている。	8	16	3	0	27	1.1	A-	A-			
学級経営	6	正副担任が協力し合い、学習習慣や基本的な生活態度の確立に努めている。	10	15	2	0	27	1.3	A-	A-		A-	1.3
	7	正副担任が協力し合い、保護者との連携に努めている。	8	16	3	0	27	1.1	A-	A-			
	8	学級の生徒一人ひとりを大切に、正副担任それぞれの立場で個性を伸ばす指導にあたっている。	7	13	7	0	27	0.8	B+	A			
教科指導	9	指導内容、板書、発問等工夫しながら「わかる授業」の実践に努めている。	6	20	0	1	27	1.2	A-	A		B	0.6
	10	適切な課題を与え、自宅時間の確保に努めている。	1	20	6	0	27	0.6	B	A-			
	11	生徒の実態を把握して、学力の向上を図るよう努めている。	5	20	2	0	27	1.1	A-	A-			
	12	教科における生徒の質問や悩みに対して真摯に答えている。	4	23	0	0	27	1.2	A-	A			
生徒指導	13	生徒が校則を守り、基本的な生活態度を身につけるように、あらゆる場面で生活指導に努めている。	5	20	2	0	27	1.1	A-	B+		C+	0
	14	生徒が交通ルールやマナーを守るように注意している。	6	19	1	1	27	1.1	A-	A-			
	15	生徒が主体的・意欲的に活動できるよう、学級や生徒会、部活動などの指導にあたっている。	8	16	3	0	27	1.1	A-	A-			
	16	生徒の人権や個性を尊重しながら、生活指導や相談にあたっている。	11	16	0	0	27	1.5	A	A			
	17	情報モラルについて指導している。	5	19	3	0	27	1.0	B+	A-			
進路指導	18	3年間を見通して、計画的に進路指導を行っている。	3	20	4	0	27	0.9	B+	A-		C-	-0.6
	19	生徒の実態や個性を把握して、進路に関する適切な情報を与え、指導助言を行っている。	6	20	1	0	27	1.2	A-	A-			
	20	生徒の進路実現のために、進学や就職指導を適切に行っている。	4	22	1	0	27	1.1	A-	A-			
保健指導	21	健康や安全に留意するように適切な保健・安全指導を行っている。	7	19	1	0	27	1.2	A-	A-		D	-1.3
	22	栄養・睡眠など基本的な生活習慣の指導に努めている。	5	20	2	0	27	1.1	A-	A-			
	23	生徒と共に、校内美化に努めている。	7	17	3	0	27	1.1	A-	B+			
	24	包括的な性教育の指導に努めている。	3	20	3	1	27	0.8	B+	B+			

職員中間・最終評価



令和5年度 第2回学校評価のアンケート調査（生徒用・2回目）

【自己評価】

今の学校生活や学習状況などを点検することで、自分を見つめ直す機会となります。そして、今後の学校生活や学習に生かすことができます。その参考資料にしますので、自分自身の取り組みについて評価をしてください。

【評価】

- A…良い(満足度80%以上)
B…概ね良い(満足度60%以上～80%未満)
C…あまり良くない(満足度40%以上～60%未満)
D…悪い(40%未満)

	番号	評価項目	評価			
			A	B	C	D
自己評価	1	授業に対し真剣に取り組むことができる。				
	2	授業の内容をよく理解できる。				
	3	授業で分からないことについて質問する。				
	4	家庭で宿題や課題に取り組んでいる。				
	5	家庭で予習や復習に取り組んでいる。				
	6	健康に留意し、規則正しい生活を心がけている。				
	7	将来の進路(仕事, 生活)について、考えている。				
	8	清掃には一生懸命取り組み、校内の美化に努めている。				
	9	服装(シャツ・靴下)、髪など身なりを整えている。				
	10	家庭への配付物等は、保護者に渡している。				
	11	体育祭や文化祭など学校行事に積極的に取り組んでいる。				

以下のアンケートにも答えてください。

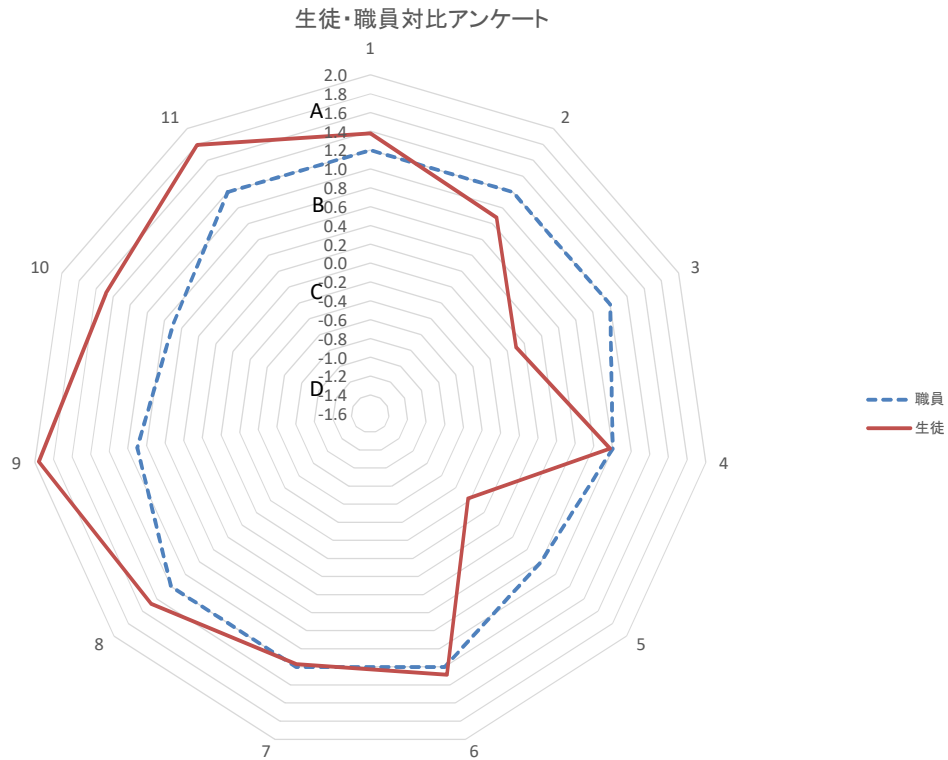
番号	アンケート項目 ※該当する番号や項目を○で囲む。
アンケート	家庭で1日の学習に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 1時間以内 3. 1～2時間 4. 2～3時間 5. 3～4時間 6. 4時間以上)
	「1. しない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～5から1つ選んでください。 1. 必要性を感じていない。 2. 必要性は感じているが、やる気が起こらない。 3. 必要性は感じているが、学校で済ませる。 4. 必要性は感じているが、やり方が分からない。 5. その他()
	「予習・復習」の大切さを理解していますか？ (1. している 2. どちらかといえばしている 3. どちらかといえばしていない 4. していない)
	上記の2に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 30分以内 3. 30分～1時間 4. 1～2時間 5. 2～3時間 6. 3時間以上)
アンケート	家庭における学習の取り組みは十分だと思いますか？ (1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない)
	「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～7から2つ以内で選んでください。ただし、選択肢1, 2を選んだ人は()内にも答えること。 1. 帰宅時間が遅くなる。(通学 部活動 アルバイト 塾 習い事 その他 ()) 2. 疲れて眠くなる。(通学 授業 部活動 アルバイト 塾 習い事 家の手伝い その他 ()) 3. 家庭で集中できる場所がない。 4. 「宿題・課題」の量が多い。 5. やる気が起こらない。 6. やり方が分からない。 7. その他()

令和5年度 学校評価(生徒自己評価) 最終報告

	番号	評 価 項 目	評 価				回答者数	平均値	総合評価	昨年12月
			A	B	C	D				
生徒自己評価	1	授業に対し真剣に取り組むことができる。	80	110	15	1	206	1.4	A	A-
	2	授業の内容をよく理解できる。	45	125	31	5	206	0.9	B+	B+
	3	授業で分からないことについて質問する。	43	84	58	21	206	0.1	B-	B-
	4	家庭で宿題や課題に取り組んでいる。	42	82	60	22	206	1.0	B+	B+
	5	家庭で予習や復習に取り組んでいる。	30	44	90	42	206	-0.2	C+	C
	6	健康に留意し,規則正しい生活を心がけている。	86	83	30	7	206	1.3	A-	A-
	7	将来の進路(仕事,生活)について考えている。	112	76	16	2	206	1.2	A-	A-
	8	清掃には一生懸命取り組み,校内の美化に努めている。	117	83	5	1	206	1.5	A	A
	9	服装(シャツ・靴下),髪など身なりを整えている。	134	69	2	1	206	2.0	A+	A
	10	家庭への配付物等は,保護者に渡している。	95	82	24	5	206	1.5	A	A-
	11	体育祭や文化祭など学校行事に積極的に取り組んでいる。	142	52	11	1	206	1.8	A+	A

評価基準	
A+	2
A	1.6
A-	1.3
B+	1
B	0.6
B-	0.3
C+	0
C	-0.3
C-	-0.6
D+	-1
D	-1.3
D-	-1.6

	番号	評 価 項 目	評 価				回答者数	平均値	総合評価	昨年12月
			A	B	C	D				
職員対比アンケート	1	生徒を授業に対し,真剣に取り組ませている。	7	19	1	0	27	1.2	A-	A+
	2	生徒に授業の内容をよく理解させる工夫をしている。	3	24	0	0	27	1.2	A-	A+
	3	生徒が気軽に質問等に来れる環境作りをしている。	5	21	1	0	27	1.2	A-	A
	4	生徒の学力に応じた宿題・課題等に取り組ませている。	2	24	1	0	27	1.0	B+	A
	5	生徒の学力に応じた予習・復習等に取り組ませている。	2	21	3	1	27	0.8	B+	A-
	6	生徒の体調に留意し,規則正しい生活を心がけさせている。	3	24	0	0	27	1.2	A-	A+
	7	生徒の進路について,学年に応じた進路指導を行っている。	3	24	0	0	27	1.2	A-	A
	8	生徒と共に一生懸命,清掃や校内美化へ取り組み,指導している。	11	12	4	0	27	1.2	A-	A
	9	生徒に服装・頭髪など身なりを整えさせている。	3	20	4	0	27	0.9	B+	A
	10	生徒に家庭への配付物が渡るよう指導している。	2	19	6	0	27	0.7	B+	A
	11	生徒が積極的に学校行事へ取り組めるよう働きかけている。	5	22	0	0	27	1.2	A-	A



令和5年度 沖永良部高等学校 学校評価(生徒アンケート) 最終報告

アンケート質問事項

番号	アンケート項目		1	2	3	4	5	6	計		
1	家庭で1日の学習に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 1時間以内 3. 1～2時間 4. 2～3時間 5. 3～4時間 6. 4時間以上)	中間	40	90	62	15	8	1	216		
		最終	34	88	43	7	8	9	189		
	「1. しない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～5から1つ選んでください。 1. 必要性を感じていない。 2. 必要性を感じているが、やる気が起こらない。 3. 必要性を感じているが、学校で済ませる。 4. 必要性を感じているが、やり方が分からない。 5. その他()	中間	0	21	10	5	2	0	38		
		最終	7	17	6	1	1	0	32		
	2 「予習・復習」の大切さを理解していますか？ (1. している 2. どちらかといえばしている 3. どちらかといえばしていない 4. していない)	中間	92	100	17	7			216		
		最終	99	94	9	4			206		
3	上記の2に取り組む時間を教えてください。ただし、土日は除く。 (1. しない 2. 30分以内 3. 30分～1時間 4. 1～2時間 5. 2～3時間 6. 3時間以上)	中間	53	71	56	29	1	1	211		
		最終	57	68	53	17	1	10	206		
4	家庭における学習の取り組みは十分だと思いますか？ (1. 思う 2. どちらかといえば思う 3. どちらかといえば思わない 4. 思わない)	中間	6	66	84	58	0	1	215		
		最終	15	62	73	51	2	0	203		
	「3. どちらかといえば思わない」「4. 思わない」と答えた人に質問します。理由を選択肢1～7から2つ以内で選んでください。ただし、選択肢1, 2を選んだ人は()内にも答えること。		計	通学	授業	部活動	アルバイト	塾	習い事	家の手伝い	その他
		中間	22	6	0	7	0	1	0	0	0
	1. 帰宅時間が遅くなる。(通学 部活動 アルバイト 塾 習い事 その他 ())	最終	22	4	0	21	0	0	0	0	0
		中間	67	8	12	26	0	0	0	3	4
	2. 疲れて眠くなる。(通学 授業 部活動 アルバイト 塾 習い事 家の手伝い その他 ())	最終	37	7	18	22	0	1	1	4	1
		3. 家庭で集中できる場所がない。	中間	15	「その他」※アンケート(2回目)に記述されていた内容 1ー5 やる時間がない。日々題。 4ー1 蓄積されたストレスが一時的にやる気を阻害する。 4ー7 スマホばかり触っている。勉強の仕方が分からない。 学校のことを全部含めての疲れ。朝課外。						
	最終		12								
	4. 「宿題・課題」の量が多い。	中間	5								
		最終	4								
	5. やる気が起こらない。	中間	55								
		最終	43								
	6. やり方が分からない。	中間	22								
最終		12									
7. その他()	中間	1									
	最終	2									

令和5年11月20日

保護者各位

鹿児島県立沖永良部高等学校
校長 徳 留 健 作

令和5年度 第2回学校評価のアンケート調査について（お願い）

保護者の皆様には平素から本校の教育活動に対し御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本校では生徒たちの学校生活をより充実させ、学校の活性化を図るために、本校の教育活動等に関して保護者の方々に評価していただいております。今年度からはGoogleフォームでの回答となります。下記の二次元コードを読み取って、12月1日（金）までにアンケートにご回答ください。用紙に記入して提出される場合は、生徒便で各学級担任までお願いします。

なお、結果につきましては来年度のPTA総会及びホームページで公表します。

<https://forms.gle/Nb42zzSCgd3uM9VL7>



A…良い（満足度80％以上）B…概ね良い（満足度60％以上～80％未満）

C…あまり良くない（満足度40％以上～60％未満）D…悪い（40％未満）

番号	評 価 項 目	評 価			
		A	B	C	D
1	子どもの学力に応じた授業が行われている。				
2	子どもは授業の内容を理解している。				
3	学校から出される課題や宿題の量や質は適切だと思う。				
4	子どもが学習活動に対し真剣に取り組んでいる。				
5	子どもの学力が適切に評価されている。				
6	子どもの生活状態や健康状態が十分把握されている。				
7	子どもの個性や能力、適性に応じた進路指導が行われている。				
8	子どもの行動、生活面について適切な生徒指導が行われている。				
9	子どもと教師とのコミュニケーションがとれている。				
10	家庭と学校とのコミュニケーションがとれ、学校からの連絡や配布物が届いている。				
11	保護者の意見に教師が耳を傾け、良好な関係ができています。				
12	生徒や地域にとって魅力ある学校行事が行われている。				

具体的に何か改善してほしいことがありましたら、お書きください。

令和5年度 沖永良部高等学校 学校評価（保護者） 最終報告

番号	評価項目	評価(人数内訳)				回答者数	平均値	総合評価	昨年度評価
		A	B	C	D				
1	子どもの学力に応じた授業が行われている。	20	67	8	1	96	1.0	B+	B+
2	子どもは授業の内容をよく理解している。	13	59	23	1	96	0.6	B	B
3	学校から出される課題や宿題は十分だと思う。	25	53	15	3	96	0.9	B	B+
4	子どもが学習内容に対し真剣に取り組んでいる。	23	44	26	3	96	0.6	B	B+
5	子どもの学力が正しく評価されている。	30	57	8	1	96	1.1	B+	A-
6	子どもの生活状態や健康状態が十分把握されている。	29	61	6	0	96	1.2	B+	B+
7	子どもの個性や能力、適性に応じた進路指導が行われている。	26	63	7	0	96	1.1	B+	B+
8	子どもの行動、生活面について適切な生徒指導が行われている。	26	59	10	1	96	1.0	B+	A-
9	子どもと教師とのコミュニケーションがきちんととれている。	31	50	12	3	96	1.0	B+	B+
10	家庭と学校とのコミュニケーションがきちんととれ、学校からの連絡や配布物が確実に届いている。	28	49	16	3	96	0.9	B	B+
11	保護者の意見に教師が十分耳を傾け、良好な関係ができています。	35	53	8	0	96	1.2	B+	B+
12	生徒や地域にとって魅力ある学校行事が行われている。	26	57	13	0	96	1.0	B+	B+

評価基準	
A+	2
A	1.6
A-	1.3
B+	1
B	0.6
B-	0.3
C+	0
C	-0.3
C-	-0.6
D+	-1
D	-1.3
D-	-1.6

16

備考	・回答率は46%で、昨年の64%から大きく下降した。 ・総合評価については5つの項目で1段階ずつ減少している。(項目3,4,5,8,10) ・Dの評価は、数字としては減っているが、回答者数の割合で見ると昨年と大差がない。(R4(合計22)→R5(合計16))。
----	--

令和5年度 学校評価アンケートのまとめ

実施日：令和5年7月と12月

対 象：生徒・本校職員（2回）、保護者（1回）

【アンケート結果の分析】

（職員）

- ① 職員の自己評価については、昨年と比較すると下記の7項目が下降している。

「教育目標」項目2「校務分掌」項目4「学級経営」項目8「教科指導」項目10, 12

「生徒指導」項目17「進路指導」18

昨年度は11項目が上昇しており、上記の7項目は昨年度上昇した11項目にすべて含まれている。一昨年度に評価が戻った様子。ただし「学級経営」項目8（個性を伸ばす指導）、「教科指導」項目10（宅習時間の確保）についてはともに2段階下がっており、一昨年度よりも下降している。なお、「生徒指導」項目13（基本的生活態度）と「保健指導」項目23（校内美化）は1段階上昇している。

- ② 職員の自己評価と生徒の自己評価との対比について、生徒のアンケートは昨年度と比較すると大きな変化はなかったが、職員対比アンケートはすべての項目が昨年度より下降している。生徒の自己評価との差異の大きい項目については以下の通り。

・項目3「質問できる環境」 ・項目5「予習・復習の取り組み」

・項目9「服装、頭髪指導」 ・項目10「家庭への配布物」 ・項目11「学校行事への取り組み」

項目3, 5は職員の自己評価に比べて生徒の自己評価が低い。一方項目9, 10, 11は生徒の自己評価に比べて職員の自己評価が低い。授業中や家庭における生徒の学習状況の把握と、生徒の自己管理の意識づけを図る必要があると思われる。

（生徒）

- ③ 生徒の自己評価については昨年度と比較して大きな変化は見られない。引き続き評価の低い項目が、項目3「授業で分からないことについて質問する」、項目5「家庭で予習や復習に取り組んでいる」である。職員アンケートとの対比でも差異が大きかった項目である。

平成30年度から新たに追加した生徒のアンケート（家庭学習）では、昨年度・中間と比較してみて大きな差異はない。項目1「家庭での学習時間」を見ると、常に40人前後の生徒（全体の約2割）が、家庭で学習する習慣がないことがうかがえる。中間との比較では、「1時間以内」が7月中間では全体の約42%、12月最終が約47%とやや増加、「1～2時間」が7月中間では29%、12月最終では23%とやや減少している。「3時間以上」と答えている17人はみな3年生なので、1, 2年生の学習量はやや減っていることが分かる。

「家庭における学習への取り組み」は「しない・取り組みが十分でない」理由の1番が「やる気が起こらない」で全体の約23%であった。次に「疲れて眠くなる」「帰宅時間が遅くなる」が上位に上げられる。昨年度も「やる気が起こらない」（約33%）「疲れて眠くなる」「帰宅時間が遅くなる」が同様に並んでいる。

自宅ではもちろん学校の隙間時間の活用も含めた時間確保や進路目標を見据えた学習に対する意識をさらに高めていく取り組みが必要である。また、保護者の協力なしに家庭学習は行えないことから三者面談を生かし現状の説明や家庭環境の改善の協力も不可欠である。

（保護者）

- ④ 保護者の学校評価では、項目全体でD評価の割合に大きな変化はない。総合評価は4項目で昨年度より1段階下降している。下降した項目は項目3「学校から出される課題や宿題は十分だと思う」、項目4「子どもが学習内容に対し真剣に取り組んでいる」、項目5「子どもの学力が正しく評価されている」、項目8「子どもの行動、生活面について適切な生徒指導が行われている」であった。自由記載の改善要望の欄では、朝課外と行事に関する意見や要望が目立った。

【来年度へ向けた課題】

- ①職員－生徒間の比較の評価に差異が大きかった項目について、具体的な改善の手立てを検討する。

- ②生徒の自己評価・家庭学習アンケートで評価の低かった項目やアンケート結果等を分析し、具体的な手立てを検討する。また、家庭学習アンケートは来年度以降も継続し、課題の発見に役立てる。併せて、比較用評価項目の文章については、今後も検討・改善を続け、調査の効果を高めていく必要がある。

- ③保護者との連携をさらに強化し、本校の教育活動の実態や成果をより積極的に発信していく。

令和5年度 学校評価アンケート保護者自由記載まとめ

(朝課外について)

- ・朝課外反対派ですが（大事な日中の授業が眠くなるため）出る子と出ない子がいるようで、真面目に出ている子から、不満がでています。朝課外あるならきちんと皆出るように指導してほしいです。
- ・朝課外の見直しを。部活→宿題で寝る時間が遅いのに、朝早く、睡眠時間も短く、心にゆとりが持てていない。回数を減らすとか、希望制にするとか。
- ・朝課外についてはっきり判断を出して欲しいです

(学校行事について)

- ・体育祭やクラスマッチ等の内容等を決めるときには、生徒の意見も聞いて欲しいと言っていました。
- ・文化祭を休日開催にすることで、参加しやすくなります。
- ・文化祭を10月後半～11月上旬にしていきたい。

(通学について)

- ・門の周辺で、親を待つ生徒にもしくは生徒を下ろす親に危険だと指導してほしいと思っています。
- ・登校時ギリギリの時間なのかバイクが車を追い越して行く。学校の近くでスピードを落とす子供をよく見かける。原付バイクの最高速度を、もう一度子供達と確認して欲しい。

(先生方へ)

- ・いつも子どもたちのために様々な配慮をしていただいて感謝の気持ちでいっぱいです。担任の先生もよく話を聞いてくれてありがたいです。大変ですが、これからも子どもたちのために学習面、部活動等よろしくお願いします。
- ・担任の先生や部活の顧問、副顧問の先生方が細やかに生徒に関わって下さり感謝しています。
- ・先生方には生徒の人権に配慮した言動をお願いしたい。
- ・生徒にほぼ毎日ホームルームなどで大声を上げる教師に一部の生徒がストレスを感じているのに、3年間持ち上がりは考慮してほしい

(その他)

- ・各教科担任を子供が選んで授業を受けるシステムも有りかと思う。大学生が講義を自ら選んで時間割を作成するように。先生により、人気の有り無しが出てくることもあるが、先生方も授業を工夫する、質を高めるチャンスになるのでは？学力に応じた授業分けがされているが、ある子にとっては分かりやすくても、ある子にとっては分かりにくいこともある。そういう思いをしている子がいるのは事実。
- ・項目に、Eわからない、もいれて欲しい。現に観てもいないし、子供も学校での事を話さないで、評価アンケートと書かれても、難しいですね。
- ・校納金を短期間ではなく、年間を通して分割にしてほしいです。兄弟がいると毎度高額になり負担が大きくなってしまいます。